

水郷のまち

シルバー やながわ

第31号

令和2年9月1日発行

編集・発行

公益社団法人

柳川市シルバー人材センター

柳川市東魚屋町17番地3

TEL 73-4585 FAX 73-4515

会員 男性 368名 女性 154名

計 522名

(令和2年8月1日現在)



シルバーメンバーによる城堀清掃

出張入会説明会開催

市内在住で60歳以上の働く意欲のある方
(植木剪定/草刈/除草/屋内外清掃/
家事援助/農作業/給食配達関係 等)

9月23日㈬

10:00 大和生涯学習センター

第2研修室

13:30 三橋生涯学習センター

研修室3・4

柳川市内の 空き家・空地の見回り

不法侵入・不法投棄・屋外の状況確認
現状写真・点検報告書を送付します。

見回り 1回 2,000円

写真・点検報告書に基づき、除草や剪定等のご依頼があれば、別途お見積りの上、了承を頂ければ作業を行います。

就任の挨拶



理事長 高田淳治

六月に開催された定時総会におきまして、理事長に選任いただきました。改めて、責任の重さを痛感しております。会員の皆様はじめ関係機関の皆様にはセンター事業運営に格別のご支援ご協力を賜り、深く感謝申し上げますとともに、微力ではございますが、センターの発展に向け頑張りますので何卒よろしくお願いいたします。

ご承知のとおり、我が国では少子高齢化が進み人口が減少している中、健康で働く意欲と能力がある限り、年齢に関わりなく働き続けることが出来る「生涯現役社会の実現」に向けた取り組みが進んでいます。この施策は、高齢の方々がこれまで培つていられた知識・技術・経験を基盤に、多様なニーズに応えていく必要があります。今、まさにシルバー人材センターの役割的重要性と期待は一層大きくなっています。

現在、当センターでは受託事業の多くを占めている植木剪定や草刈り等の他

に、独自事業として古くから伝わる「柳川さげわん」や「つめ縄」づくり、商店街の空き店舗を活用した食堂「おばちゃんキッチンつじ」など、伝統文化の継承や、市民の皆様から親しんでいただけ拠点づくりにも取り組んでいます。

今後、行政との連携を深め、「介護予防・日常生活支援事業」の要支援介護サービス事業、生活環境の保全や安心街づくりの一環として「空き家管理・見守り事業」、親御さんと離れて暮らす方々の不安な部分を、シルバー会員がサポートする「親孝行お手伝いサービス事業」等々の充実も図って参りました。以上の実績と想いをもとに、この度は、とても大事であり人材センター本来の目的である会員の皆様の「生きがいづくり」という好循環に必ずや繋がるものと考えています。

結びになりますが、市民の皆様から「シルバー人材センターに頼んで良かつた」と心から言つていただけるよう「おもてなしの心」を忘れずセンター運営に臨んで参ります。会員数不足や安全就業などの課題もありますが、近藤前理事長のシルバーへの思いをしっかりと継ぎ、地域に根差した魅力あるセンターづくりに邁進して参りますので、皆様からのご指導ご支援を切にお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。

就任の挨拶



常務理事兼事務局長 成 清 博 茂

この度、シルバーカー人材センターの常務理事兼事務局長としての仕事をいただき、身に余る光栄と感謝の気持ちで一杯でござります。微力ではありますが一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

シルバーカー人材センターでは、現在、五百余りの会員の皆様が地域社会への貢献、生きがいづくりのため活動をしていただいている。高齢者の皆様が生涯現役として「活躍できる場」を提供できるセンターに対し大きな期待が寄せられています。そのためにも、仕事を依頼していただいているお客様から喜んでいただき、信頼されるセンターとなつていかなければなりません。会員の皆さんも丁寧な仕事を心がけていただき、お客様との信頼関係を築くことによるセンターの発展に繋がっていくものと思っています。

今、世界は、新型コロナウイルス感染によりこれまでに経験したことがない状況になっています。未だ終息が見えませんが、一人ひとりが気を付けてこの危機を乗り切つていかなければと思っております。一日も早く終息を願つばかりです。

まだ慣れない面もありますが、会員の皆様の幸せとシルバーカー人材センターの発展のため邁進してまいりますので皆様のご指導・ご協力を願いいたします。



退任の挨拶



前理事長 近藤善彦

少子高齢化が進展する中、これからシルバー人材センターは地域の住民の日常生活の支援はもとより、地域社会を支える側としての役割が益々大きくなっています。

理事長退任にあたり一言お詫び挨拶を申し上げます。本来なら会員の皆様一同の出席の上で開催します定時総会にて退任挨拶をすべきところ、新型コロナウイルス感染拡大要因である「三密」を回避するため出席会員を極力少數に限定して総会を開催しましたので、紙面による退任挨拶とさせていただきます。

私は、平成二十六年五月二十九日の定時総会にて理事長に就任、以来二期六年間無事に職務を務めることができました。これも役職員の皆様の温かいご支援によるものであり心から感謝とお礼を申し上げます。

会員の皆様におかれましては、高田新理事長のもと市民の皆様方から「喜ばれ信頼されるセンター」を目指すとともに事故撲滅に向け、なお一層のご努力、ご協力を願いいたします。

意を尽くしませんが、終わりに会員の皆様方のご健勝とご多幸と公益社団法人柳川市シルバー人材センターの今後益々の発展を祈念いたしまして退任の挨拶とさせていただきます。

シルバーやながわ



六年間を振り返ってみると就任した平成二十六年度は財政健全化計画の一周年目でセンターの事業運営は大変厳しいものがありました。このため、センターの業務改善に取り組み、更に市当局に財政支援、職員派遣、公共事業予算の拡大の要望をしてまいりました。その結果、お陰様でセンターの事業運営資金であります正味財産も令和元年度で安定した事業運営ができるようになっております。これも会員の皆様のご協力はむしろ金子健次市長様のセンターに

令和二年度 定時総会次第

◆議事

第一号議案 令和元年度事業報告。賛成多数で可決・承認。

第二号議案 令和元年度決算報告及び監査報告。賛成多数で可決・承認。

第三号議案 役員の選任について。理事・監事をそれぞれ採決し、賛成多数で可決・承認。

令和二年六月六日（土）午前九時三十分から公益社団法人柳川市シルバーハンモックセンター一階研修室において瀬戸口一光理事の開会のことばで令和二年度定期総会を開催しました。令和二年度の定時総会については、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、「三密」を避けるため出席者を限定し、議決権行使書等の事前の書面議決の提出を推奨しました。

◆祝辞（メッセージを職員が代読）

柳川市長 金子 健次 様

◆議長選出

近藤 善彦（柳川市シルバー人材センター理事長）を選出

◆臨時理事会開催（理事長・副理事長・常務理事選出）

◆就任の挨拶
◆退任の挨拶

新理事長 高田 淳治	前理事長 近藤 善彦
------------	------------

- ◆定足数報告（議決権、総会出席会員数）
本総会の議決権を有する会員五百十七名（議決権五百十七個）
- 総会出席会員（委任状による代理出席及び議決権行使書の提出者を含む）三百九十四名（議決権三百九十四個）の定足数の報告による総会有効成立宣言。

議長が、全ての審議の終了を宣言・降壇され、古賀清人理事の閉会のことばで令和二年度の定時総会を閉会しました。

●役員紹介

※印は、新役員

理事長	タカ ※高 田	ダ 淳	ジュン ジ 治	理事	コ 小	ミヤ 宮	ダイ 大	キチ 吉
副理事長	セ 瀬戸口	ト グチ 一	カズ ミツ 光	理事	コ 古	ガ 賀	キヨ 清	ト 人
常務理事	ナリ ※成 清	キヨ 博	ヒロ シゲ 茂	理事	ツツミ 堤	ヒロ 洋	コ 子	
理事	アツ 阿津坂	サカ 正	マサ 直	理事	フジ 藤	キ 木	リミコ 利美子	
理事	イ 伊	トウ 藤	ユキ 幸	理事	カキ 柿	ノ 野	マコト 誠	
理事	サ ※佐	トウ 藤	ケン 憲	理事	マツ ※松	フジ 藤	ミツ 満	ヤ 也
理事	ニシ 西	ヤマ 山	トク 徳太郎	監事	コ 古	ガ 賀	カズ 和	アキ 明
理事	モリ ※森	タ 田	フク 福	監事	ヨ ヨ	ダ 與	ヨシ 義	ユキ 之

●定時総会の状況



令和元年度事業実績報告 (令和2年3月31日現在)

①会員数

区分	令和元年度会員数(人)	前年度比
柳川地区	318	-10
三橋地区	136	-9
大和地区	94	+1
合計	548	-18

区分	令和元年度会員数(人)	平均年齢
男性会員	383	73.5
女性会員	165	74.7
合計	548	73.9

②事業実績

区分	請負・委任	派遣事業	独自事業	合計	前年度比
受注件数(件)	4,854	20	24	4,898	+3
就業延人員(人日)	54,759	6,003	3,989	64,751	+3,570
契約金額(円)	250,160,628	37,384,325	7,702,930	295,247,883	+19,747,755

※請負・委任は、草刈・除草・剪定・建物管理・軽作業等の就業

※派遣事業は、配送関係・工場内作業・農作業等の就業(混在作業)

○独自事業

就業の内容	就業実人員(人)	就業延人員(人日)	契約金額(円)	前年度比(円)
しめ縄作製、販売	4	96	346,000	+14,050
柳川まり、さげもん等の製作、販売	23	3,118	4,037,250	-189,700
おばちゃんキッチン「つどい」の弁当販売等	8	761	3,305,680	+579,630
託児施設「すくすく」の一時預かり	6	14	14,000	+9,500
合計	41	3,989	7,702,930	+413,480

※しめ縄の予約は11月下旬から開始しました。

※おばちゃんキッチン「つどい」(柳川市京町19 TEL 73-0990)では、日替わり弁当(平日のみ)の販売を行っています。

③事故の発生状況

区分	件数(件)	前年度比	備考
傷害事故	7	-2	就業途上、就業中の転倒・転落・打撲・切り傷等
賠償事故	5	0	就業中の飛び石・塀破損、車の接触事故
合計	12	-2	

※令和元年度の反省を活かし、事故減に向け安全就業を心がけます。

シルバー人材センターの活動紹介



さげもん展示即売会（1月25日・26日）

柳川市民体育館にて婦人会の方々と共同で開催しました。県内外から多くの来客があり会員手作りの伝統さげもん、柳川まりが好評でした。



さげもんめぐり（2月11日～3月25日）

当センター運営の食堂「おばちゃんキッチンつどい」の2階にて、小物や柳川まり等の展示・販売を行いました。観光のお土産として好評でした。



諫早市シルバー人材センターへ役員視察研修（2月27日）

会員数の増加と会員の行事への参加率アップの勉強のため、訪問しました。諫早市シルバー人材センターは、過去の災害の影響から助け合いの精神のもと、ボランティア活動が九州のシルバー人材センターの中で最も盛んであり、会員も積極的に参加しているということで、今後の当センターの事業運営において大変参考になりました。



○令和2年度 柳川市シルバー人材センター 安全標語

- | | | |
|--|---------------------|--------------|
| ★ 最優秀賞 | 「安全は 人より先に 自分から」 | (柳川地区) 江崎 康夫 |
| ★ 優秀賞 | 「忘れるな ヒヤリで済んだ あの経験」 | (三橋地区) 成清 一昭 |
| ★ 優秀賞 | 「始業前 安全確認 今一度」 | (三橋地区) 武下 征生 |

応募人数33名、作品数112点の中から当センターの安全・適正就業委員会らの審査の結果、上記の標語3点が選ばれました。安全意識を高め、事故が起らないように取り組んでいきたいと思います。

祝 全国シルバー人材センター連合会 安全就業スローガン入賞

- | | | |
|--|---------------------|--------------|
| ★ 佳作 | 「思い込み 慣れと過信に ひそむ事故」 | (大和地区) 古賀 清人 |
|--|---------------------|--------------|

全国シルバー人材センター連合会の安全就業スローガンにおいて、最優秀賞1点 佳作2点のうち、当センターの古賀清人会員の作品が佳作として選ばれました。

柳川市シルバー人材センター初の快挙でした。

「会員のひろば」

郷土史で「時間の山」を登る

大和地区会員 松 藤 晴 美

「おじさん、町の歴史について教えてよ」。冷房装置がなく、ジッとしていて汗が噴き出すような公民館で、図書の整理をしていたらノート片手に「～三人の子供が訪ねてきた。当時二十五歳。「何、おじさんだと、兄ちゃんだと」と、気分を悪くして受け付けたものの、勤めて一年足らず、備え付けの資料もなく、大して答えられずに帰し、暑さによる汗なのか、冷や汗なのか、汗まみれになつて対応したことを今でも忘れない。

これが町の歴史、郷土史との出会いだ。町の祭りの取材から始め資料集めに取り組んだ。千蔵保先生や大塚惟憲先生、堤伝先生と素晴らしい指導者とも出合い、懇切丁寧に教えてもらつた。

綾小路きみまるさんじゃないが「あれから四十年」。勤めを辞めると「時間の山」が大きく立ちはだかる。一方、若い時から収集してきた郷土史の資料（写真多数）も山積みになっている。一念発起して時間の山と資料の山の両方をこなす覚悟で、郷土史の整理を始めた。拙いながらも、ガイドブック程度の「大和町の歴史と民俗」の小冊子十冊が出来上がつた。所詮、専門的な知識も

なく、勉強もしていないので内容はお恥ずかしい限りだ。ただ、町内の古老たちから聞いた昔語りや写真だけは冊子の中に詰まつてあると思つていい。

大和町には全国にも誇れるような『大和町史』があるが、じきなり町史では正直ちょっと重じ氣もあるので、そんくの道案内のようなものとしてみていただけるところのかもしない。恥ずかしながら出来上がつた冊子は、あめんぼセンター雲龍の館に置かせてもらつてしまふ。

「時間の山」は登つても、登つてもまだあるようだ。それは、〈明日ありと思つ心の仇櫻…〉といつ歌にもあるように、何の保証もないのだが。あると思つて、今、新しくものに取り組んでじる。

出来上がつた冊子は、「大和町の年中・伝統行事」、「大和町のお宮さんを訪ねて」、「千拓の落穂ひろい（大和町千拓のじぼれ話）」、「往還物語～県道大和城島線 昭和の島遣り」、「鳴呼塩塚城・佐留垣城 ときの霸權者に落ち」他。



就業会員急募!!

令和2年8月現在

就業形態 (請負・ 委任／派遣)	業界／就業 場所等	募集 人数	配分金／ 賃金等	就業日時等	就業内容等
請負・委任	不燃物処理場 管理	1名	1日 6,975円	月10日程度 8時30分から17時 (実働7.75H)	搬入受付(パソコン使用)案 内と場内の草刈り等少々。
派遣	配送業務 (三橋地区)	1名	時給 1,040円	月10日程度 9時から16時 (実働6H)	柳川市内の小中学校への給食 等の配達。 ※給食がある時のみ/ 長期休暇の時はお休み
派遣	配送補助業務 (大川地区)	1名	時給 860円	月10日程度 9時30分から 15時30分 (実働5H)	大川市内の小中学校への給食 等の配達補助。 ※給食がある時のみ/ 長期休暇の時はお休み
派遣	文化財発掘 (柳川市)	10名	時給 860円	月10日程度 9時から16時 (実働6H)	文化財等の発掘及び仕分け等。 平日のみ。 ※雨天の場合休み

※現在、当センターでは上記のお仕事ができる方を募集しています。興味がある方は、**入会説明会(本所事務所にて、毎月10日・20日 第3・4水曜日の10時から)**にご参加ください。なお、お仕事の案内については、ご入会された方から紹介していきますので希望のお仕事がない場合もあります。ご了承下さい。(※常時、屋内外の作業に従事する会員は、不足しています。)

その中で聞きなれない単語がいくつも出てきました。クラスター、オーバーシュート、ロッカダウン、パンデミックなどですが出来るだけ早く耳にしない状況になつてほしいと願っています。世界各国の対応はそれぞれですが、改めて日本人の強さを感じるのは読者の皆様も同じではないでしょうか。「シルバー・やながわ」を発刊するにあたり、委員会のメンバーが少し変わりました。これまで私達を指導していただいた成清三文委員長に心から感謝しています。沢山の皆様に「柳川市シルバー人材センター」を応援していただき、そしてご理解をいただき内容を充実することに努力しました。

ただ、内容を充実させるためには、委員の努力は勿論ですが、会員の皆様のご協力を欠かすことができませんし、事務局の企画立案、情報収集その他色々とご尽力いただけて本誌が成り立つてゐることに感謝しなければなりません。それから、委員会があつても就業する会員がない状態は良くありません。市内の該当者の皆様、会員になつていただくことを期待して編集後記とさせていただきます。

(編集委員／瀬戸口)



令和二年に入つてから、新型コロナウイルスという目に見えない脅威と全世界が闘つています。